最終学年アンケート結果(スポーツ健康科学部)

このアンケートは、スポーツ健康科学部4年生に対し、2022年2月14日~2022年3月13日の期間で実施され、

「意欲」「成長実感・満足度」を問うものです。

■回答率 60.8% (全学科合計)

全体

主 件					
	合計	男性	女性		
スポーツ 科学科	243	154	89		
スポーツ マネジメント 学科	79	49	30		
健康学科	79	40	39		

回答者数

	合計	男性	女性	
スポーツ 科学科	151	85	66	
スポーツ マネジメント 学科	47	25	22	
健康学科	46	24	22	

回答率

	合計	男性	女性		
スポーツ 科学科	62.1%	55.2%	74.2%		
スポーツ マネジメント 学科	59.5%	51.0%	73.3%		
健康学科	58.2%	60.0%	56.4%		

■設問一覧

設問1. 自分の卒業後の就職や進学に対し、どのように思っていますか。 (複数選択可)

- 1. 希望通りで、満足している
- 3. 希望通りでなかったため、不満足である
- 5. どちらかといえば意欲がある
- 7. 意欲が全くない。億劫である
- 9. 卒業後が不安である
- 11. その他

- 2. 希望通りではないが、満足している
- 4. とても意欲があり、頑張りたい
- 6. あまり意欲がない
- 8. わくわくしている。卒業後が楽しみである
- 10. 卒業後の仕事、進学が決まっていない

設問2. 大学生活を振り返って、満足していますか。

1. 満足している

2. どちらかといえば満足している

- 3. どちらかといえば不満である
- 4. 不満である

設問3.大学生活で経験してよかったことは何ですか。 (複数選択可)

- 1. 日々の授業
- 3. 授業時間以外の個人で行う勉強
- 5. 語学力向上や資格取得のための勉強
- 7. 学会傍聴や論文を読む等、学術研究に触れること
- 9. 他者と行うトレーニング、チームでの競技の練習
- 11. 先輩や同級生との関わり(相談、議論、質問等)
- 13. 友人、先輩、後輩との交遊
- 15. アルバイト
- 17. 個人的な趣味

- 2. 個人で行うトレーニング、個人での競技の練習
- 4. 授業時間以外のグループで行う勉強
- 6. 専門科目以外の勉強、自己啓発、教養を深めること
- 8. 留学、海外研修
- 10. 教員との関わり(相談、議論、質問等)
- 12. 就活等、進路を模索するための活動
- 14. 部活動、サークル
- 16. ボランティア
- 18. その他

設問4. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。(複数選択可)

- 1. 専門科目の勉強が不十分であったこと
- 3. 授業以外の自主的な勉強が不十分であったこと
- 5. グループ勉強の時間をあまり持たなかったこと
- 7. 先輩、同級生との関わりが不十分であったこと
- 9. 学部を超えた友人をあまり作らなかったこと 11. キャリアを模索する活動が不十分であったこと
- 13. 海外研修に行かなかったこと
- 15. 後悔や、やり残したことはない

- 2. 教養科目の勉強が不十分であったこと
- 4. 個人勉強の時間をあまり持たなかったこと
- 6. 教員との関わりが不十分であったこと
- 8. 勉強以外の交遊をあまり持たなかったこと
- 10. 語学の勉強を真剣に行わなかったこと
- 12. 学術研究にあまり触れなかったこと
- 14. 課外活動をあまり行わなかったこと16. その他

設問 5. 以下は、スポーツ健康科学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身についているかどうか、自己評価してください。

- ① スポーツ健康科学を中心とした幅広い知識と教養、及びそれらの活用能力
- ② 協働で課題を解決するために必要なコミュニケーション能力
- ③ スポーツや健康の分野で、指導的な役割を果たすために必要な高い倫理観
- ④ [スポーツ科学科] スポーツ医科学とコーチング科学を中心としたスポーツ科学についての知識と技能 [スポーツマネジメント学科] 経営学、社会心理学、社会学等を応用したスポーツマネジメント学についての知識と技能 [健康学科] 健康を創造・支援するために必要な身体的・精神的・社会的健康についての知識と技能
- ⑤ [スポーツ科学科] スポーツ科学の知識に基づき、現場で指導できる能力ないしは研究できる能力
 - [スポーツマネジメント学科] 国際的視野を持ち、ビジネス対象としてのスポーツを「ヒト・モノ・カネ・情報」という経営資源の側面から マネジメントできる能力

[健康学科]健康に関する専門性を活かし、人づくり、社会づくりに貢献できる能力

設問6. 大学生活の中で、海外研修に参加しましたか。

1. 参加した 2. 参加しなかった

設問7. どのような内容の海外研修に参加しましたか。選択肢2は、語学力だけではなく、専門知識の習得や 知見を深めることを意図した研修(フィールドワークや現地学生とのディスカッションなど)を想定。(複数選択可)

1. 語学研修プログラム

2. 国際イベント視察・運営研修

3. その他

設問8. 海外研修で経験したこと、感じたことで当てはまるものを選択してください。(複数選択可。良いこと・悪いこと含む。)

- 1. 語学が上達した
- 4. 多様な価値観を理解できるようになった
- 7. 自分自身を客観的に考えられるようになった
- 10. 積極的になった
- 13. 環境になじめなかった
- 16. 語学が期待よりも上達しなかった
- 19. 積極的になれなかった

- 2. 文化の垣根を越えて交流できた
- 5. 先入観、固定観念が取り払われた
- 8. 専門知識・スキルが身に付いた
- 11. ホームシックになった
- 14. 渡航先の国をあまり理解できなった
- 17. トラブルに巻き込まれた
- 20. その他

- 3. 現地あるいは留学生の友人ができた
- 6. 渡航先の国をより深く理解できた
- 9. 精神的に鍛えられた
- 12. 現地の人や他の留学生とあまり話せなかった
- 15. 専門知識やスキルが期待よりも身に付かなかった
- 18. 病気になった、ケガをした

設問9. 海外研修を経験して良かったですか。

- 1. とても良かった
- 2. まあまあ良かった
- 3. あまり良くなかった
- 4. 良くなかった

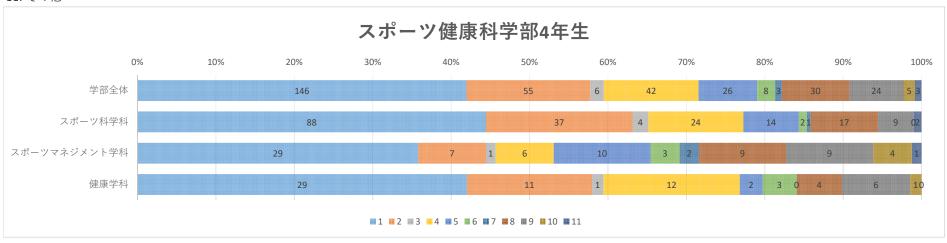
■アンケート結果

<意欲に関する設問>

設問1. 自分の卒業後の就職や進学に対し、どのように思っていますか。 (複数選択可)

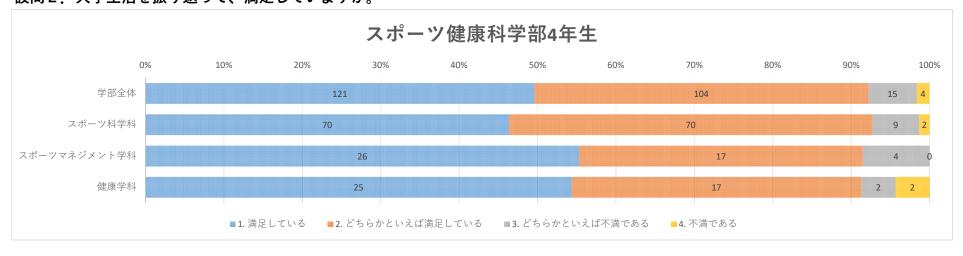
- 1. 希望通りで、満足している
- 3. 希望通りでなかったため、不満足である
- 5. どちらかといえば意欲がある
- 7. 意欲が全くない。億劫である
- 9. 卒業後が不安である
- 11. その他

- 2. 希望通りではないが、満足している
- 4. とても意欲があり、頑張りたい
- 6. あまり意欲がない
- 8. わくわくしている。卒業後が楽しみである
- 10. 卒業後の仕事、進学が決まっていない



<成長実感・満足度に関する設問>

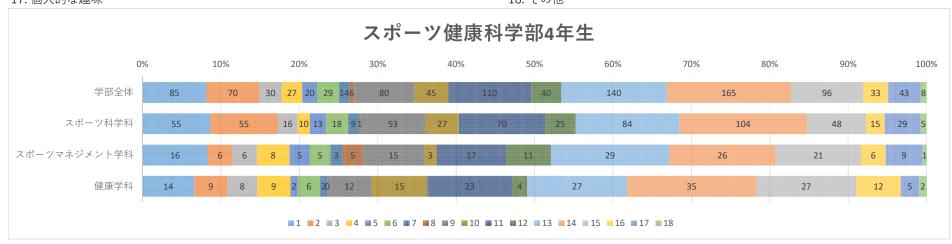
設問2. 大学生活を振り返って、満足していますか。



設問3. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。 (複数選択可)

- 1. 日々の授業
- 3. 授業時間以外の個人で行う勉強
- 5. 語学力向上や資格取得のための勉強
- 7. 学会傍聴や論文を読む等、学術研究に触れること
- 9. 他者と行うトレーニング、チームでの競技の練習
- 11. 先輩や同級生との関わり(相談、議論、質問等)
- 13. 友人、先輩、後輩との交遊
- 15. アルバイト
- 17. 個人的な趣味

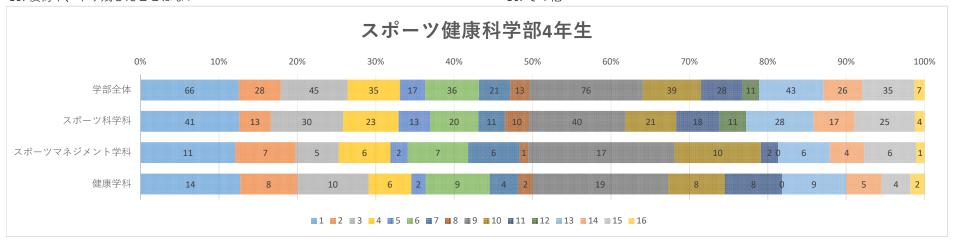
- 2. 個人で行うトレーニング、個人での競技の練習
- 4. 授業時間以外のグループで行う勉強
- 6. 専門科目以外の勉強、自己啓発、教養を深めること
- 8. 留学、海外研修
- 10. 教員との関わり(相談、議論、質問等)
- 12. 就活等、進路を模索するための活動
- 14. 部活動、サークル
- 16. ボランティア
- 18. その他



設問4. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。 (複数選択可)

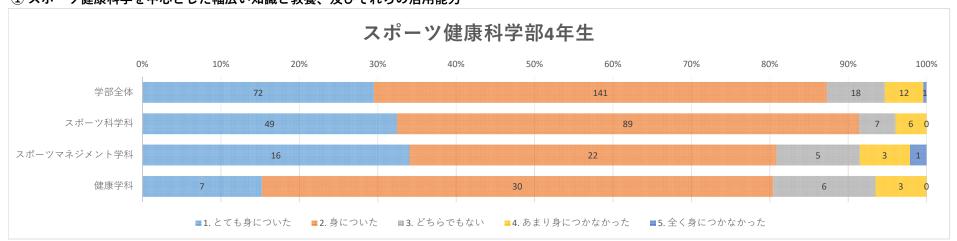
- 1. 専門科目の勉強が不十分であったこと
- 3. 授業以外の自主的な勉強が不十分であったこと
- 5. グループ勉強の時間をあまり持たなかったこと 7. 先輩、同級生との関わりが不十分であったこと
- 9. 学部を超えた友人をあまり作らなかったこと
- 11. キャリアを模索する活動が不十分であったこと
- 13. 海外研修に行かなかったこと
- 15. 後悔や、やり残したことはない

- 2. 教養科目の勉強が不十分であったこと
- 4. 個人勉強の時間をあまり持たなかったこと
- 6. 教員との関わりが不十分であったこと
- 8. 勉強以外の交遊をあまり持たなかったこと
- 10. 語学の勉強を真剣に行わなかったこと
- 12. 学術研究にあまり触れなかったこと
- 14. 課外活動をあまり行わなかったこと
- 16. その他

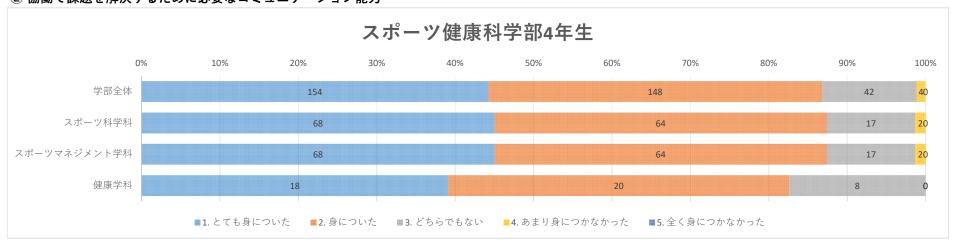


設問5. 本学で学んで成長できた点、身についたと実感した力は何ですか。 (複数選択可)

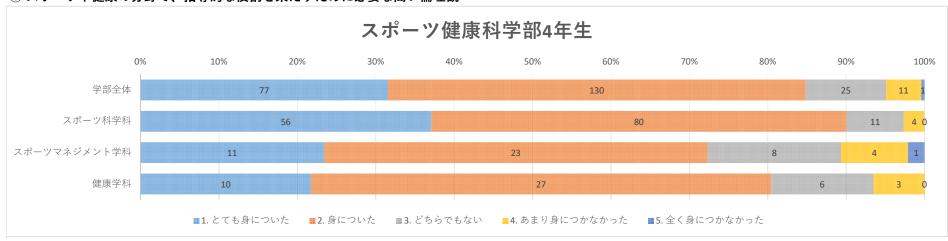
① スポーツ健康科学を中心とした幅広い知識と教養、及びそれらの活用能力



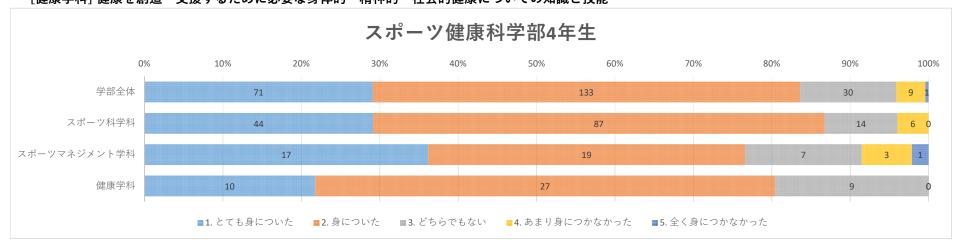
② 協働で課題を解決するために必要なコミュニケーション能力



③ スポーツや健康の分野で、指導的な役割を果たすために必要な高い倫理観

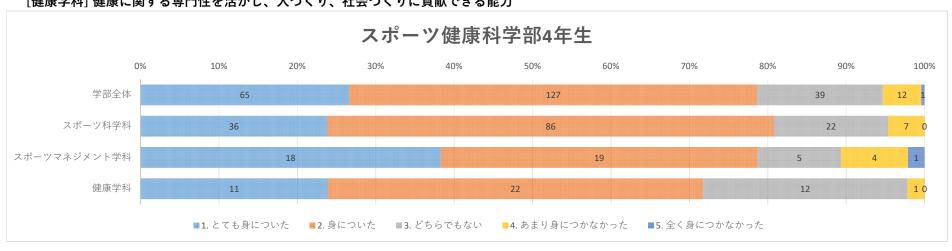


④ [スポーツ科学科] スポーツ医科学とコーチング科学を中心としたスポーツ科学についての知識と技能 [スポーツマネジメント学科] 経営学、社会心理学、社会学等を応用したスポーツマネジメント学についての知識と技能 [健康学科] 健康を創造・支援するために必要な身体的・精神的・社会的健康についての知識と技能



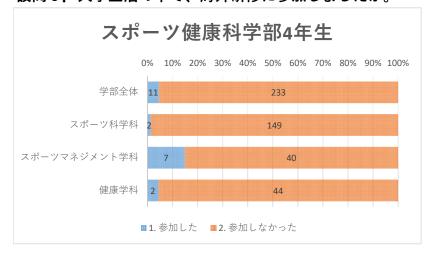
⑤ [スポーツ科学科] スポーツ科学の知識に基づき、現場で指導できる能力ないしは研究できる能力 [スポーツマネジメント学科] 国際的視野を持ち、ビジネス対象としてのスポーツを「ヒト・モノ・カネ・情報」という経営資源の側面から マネジメントできる能力

[健康学科]健康に関する専門性を活かし、人づくり、社会づくりに貢献できる能力

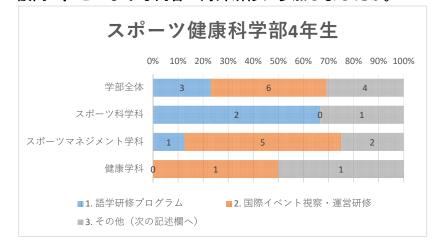


<留学・海外研修に関する設問>

設問6. 大学生活の中で、海外研修に参加しましたか。



設問7. どのような内容の海外研修に参加しましたか。



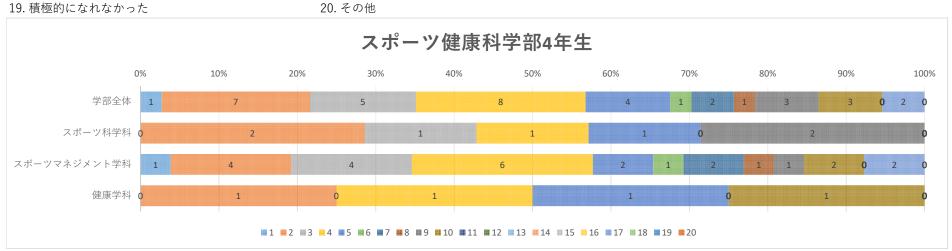
※選択肢2は、語学力だけではなく、専門知識の習得や知見を深めることを意図した 研修(フィールドワークや現地学生とのディスカッションなど)を想定。(複数選択可)

設問8. 海外研修で経験したこと、感じたことで当てはまるものを選択してください。(複数選択可。良いこと・悪いこと含む。)

- 1. 語学が上達した
- 4. 多様な価値観を理解できるようになった
- 7. 自分自身を客観的に考えられるようになった
- 10. 積極的になった
- 13. 環境になじめなかった
- 16. 語学が期待よりも上達しなかった

- 2. 文化の垣根を越えて交流できた
- 5. 先入観、固定観念が取り払われた
- 8. 専門知識・スキルが身に付いた
- 11. ホームシックになった
- 14. 渡航先の国をあまり理解できなった
- 17. トラブルに巻き込まれた

- 3. 現地あるいは留学生の友人ができた
- 6. 渡航先の国をより深く理解できた
- 9. 精神的に鍛えられた
- 12. 現地の人や他の留学生とあまり話せなかった
- 15. 専門知識やスキルが期待よりも身に付かなかった
- 18. 病気になった、ケガをした



設問9. 海外研修を経験して良かったですか。

